



高齢者・障害者のための

お役立ち手作り自助具

自助具とは、運動機能などに障害のある人のために、自力で日常生活動作を行えるように工夫して作られた器具・道具をいいます。

提供 / 社会福祉法人 北九州市福祉事業団 福祉用具プラザ北九州
〒802-8560 福岡県北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 総合保険福祉センター1階
TEL. (093) 522-8721 FAX. (093) 522-8771

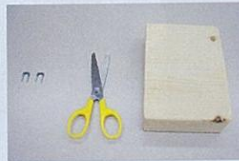
台付きはさみを作ろう



片麻痺で、左手でうまくはさみが使えない方、手の筋力低下や関節拘縮などで、はさみをうまく扱えない方などにお勧めです。

※このコーナーの自助具は全国の先輩方のアイデアを福祉用具プラザ北九州で作製・改良したものを掲載しています。

材 料



- 木材 …………… 1枚
(幅10cm×長さ15cm×厚さ4cm)
- はさみ …………… 1本
- 絶縁ステーブル …… 2個

使い方

- 片手ではさみを開き、刃の間に切るものを置き、はさみの刃を閉じます。



- 紙や小さなものは台の上に置き、大きな袋などは横にして台に立てかけるように置いて、切ります。



応 用

切るものや使用場面に応じ、はさみを固定する台の大きさを変えたり、はさみの大きさを変えるとよいでしょう。

作り方

- ① 木材の角をやすりなどで丸くします。
- ② 木材の長辺の側面に15度～20度ほどの角度をつけ、刃の部分を台からはみ出させた形で位置を決めます。



- ③ 絶縁ステーブルで持ち手の部分を2箇所固定します。